第1回 機能的マウスピース矯正研究会 学術大会

機能的マウスピース矯正装置のプラットフォーム化

- 各メーカートップ講師9名が集結 -



オンデマンド配信（録画配信）

2024.8.31（土）まで

配信期間 2024.7.29（月）~8.31（土）

◎申込締切：2024年8月31日（土）

2days

2024. 7.14（日） 10:00~16:30
7.15（月・祝） 10:00~16:00

Speakers

馬場 悠男 先生（国立科学博物館名誉研究員） 基調講演
関口 一樹 先生（関口歯科医院／埼玉県）
金子 和之 先生（かねこ矯正歯科／高知県）
松井 恭子 先生（きょうこ歯科・矯正歯科／京都府）
根津　崇 先生（根津矯正歯科クリニック／神奈川県）
仲谷 龍太郎 先生（根津矯正歯科クリニック／神奈川県）
中村 好一 先生（みらい歯科・こども矯正歯科／佐賀県）
文野 弘信 先生（文野矯正歯科／東京都）
宮坂 乙美 先生（中村歯科キッズデンタルパーク／大阪府）

機能的マウスピース矯正研究会
Functional Mouthpiece of Orthodontic Study Club





第1回 機能的マウスピース矯正研究会 学術大会

機能的マウスピース矯正装置のプラットフォーム化

- 各メーカートップ講師9名が集結 -

Timetable

7.14 SUN

- 10:00~10:05 岡藤 範正 先生
  大会長挨拶
- 10:05~11:05 馬場 悠男 先生（基調講演）
  豊かすぎる環境が噛めない子供を育てる
  ～日本人咀嚼器構造の変遷～
  座長:岡崎 好秀先生
- 11:05~11:15 大塚 淳 先生
  発起人挨拶
- 11:15~11:30 休憩
- 11:30~12:30 関口 一樹 先生
  小児不正咬合の予防的原因治療
  ～負の連鎖を断ち切るオーソ テイン～
  座長:大塚 淳先生
- 12:30~13:30 昼食・ランチョンプレゼン
- 13:30~14:30 金子 和之 先生
  既製機能的矯正装置による
  予防矯正歯科治療の実際
  座長:岡藤 範正先生
- 14:30~15:00 企業プレゼン
- 15:00~15:30 休憩
- 15:30~16:30 松井 恭子 先生
  長期安定を目指す矯正治療
  ～プレオルソを活用した口腔機能発育不全症への取り組み～
  座長:大塚 淳先生
- 17:30 懇親会（希望者のみ・参加費 10,000円(税込)）

7.15 National holiday MON

- 10:00~10:30 根津 崇 先生
  10:30~11:00 仲谷 龍太郎 先生
  当院における機能的マウスピースの
  臨床応用について
  座長:椎名 康雅先生
- 11:00~12:00 中村 好一 先生
  当院におけるマウスピース型矯正装置と
  食育の取り組み
  座長:横井 由紀子先生
- 12:00~13:00 昼食・ランチョンプレゼン
- 13:00~14:00 文野 弘信 先生
  不正咬合と不正機能における
  EFトレーナーの臨床応用
  座長:大内 仁守先生
- 14:00~14:15 企業プレゼン
- 14:15~14:45 休憩
- 14:45~15:45 宮坂 乙美 先生
  機能的マウスピース矯正治療において
  歯科衛生士にできること
  座長:松井 恭子先生
- 15:45~16:00 閉会挨拶・ご連絡

Greetings



大会長
岡藤 範正 先生
松本歯科大学 教授



発起人
大塚 淳 先生
大塚矯正歯科クリニック 院長

ご挨拶

アクチバトール、バイオネーターを始めとする機能的矯正装置の歴史は古く、成長発育期の口腔周囲筋を利用・排除することで歯や顎を移動させる装置である。主に可撤式装置となるこれらの装置の最大の利点は取り外しができることであり、装置製作に構成咬合採得が重要な役割を担っていることも大きな特徴の一つである。機能的マウスピース矯正とはこれらを発展する形で誕生した既成の装置であり、各社の創意工夫が組み込まれ予防・抑制矯正治療に提供されている。それぞれの特徴をもって開発・発展を遂げた機能的マウスピース矯正装置が一堂に会し学ぶ機会が開催されることに、心が躍る。

機能的マウスピース矯正研究会の発足に添えて

私がセミナーでよく受ける質問の一つに「同じような装置があるけれど、それぞれの違いがわからない」というものがある。そこでこのたび、機能的マウスピース矯正装置のユーザー及びメーカー各社が一堂に会する場を設けたいと考えた。この研究会の主な目的は「機能的マウスピース矯正装置のプラットフォーム化」。お招きするのは、各メーカーのトップ講師である。現地では懇親会も企画し、講師の先生と直接話ができるまたとない機会だ。オンデマンド配信も用意しているが、ぜひ会場でライブ感を楽しんでいただきたい。本研究会が、これからこの分野に取り組もうとする先生方や、これまで一部の装置しか使用していなかった先生方にとって、日々の臨床の一助となれば幸甚である。



第1回 機能的マウスピース矯正研究会 学術大会

Speakers

7/14 SUN

座長



10:05~11:05
岡崎 好秀 先生
国立モンゴル医学科学大学 客員教授



11:30~12:30
15:30~16:30
大塚 淳 先生
大塚矯正歯科クリニック 院長



13:30~14:30
岡藤 範正 先生
松本歯科大学 教授



10:05~11:05
馬場 悠男 先生
国立科学博物館 名誉研究員

豊かすぎる環境が噛めない子供を育てる
～日本人咀嚼器構造の変遷～

基調講演

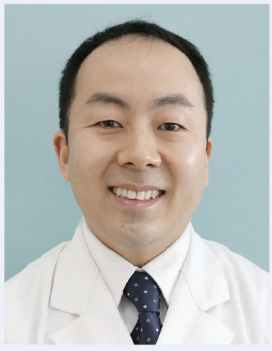
日本では、温暖湿潤な気候と軟らかな食物が、現代人の虚弱な咀嚼器構造をもたらしている。そこで、健全な咀嚼器構造を持っていた縄文人や古代エジプト人に学び、子供たちの咀嚼器を鍛えることを提案する。



11:30~12:30
関口 一樹 先生
関口歯科医院(埼玉県)

小児不正咬合の予防的原因治療
～負の連鎖を断ち切るオーソ テイン～

小児不正咬合が増加している現代、子どもの発達・発育期における「原因」に対する治療を行い、正常な機能・形態を獲得し、生涯維持できる状態へと導くことが最も重要である。「オーソ テイン」は、この「原因」にアプローチする非常に効果的なアプライアンスであると同時に、様々な「Prefavricated Appliance」の「元祖」でもある。今回、本アプライアンスの解説と臨床の実際をご紹介する。



13:30~14:30
金子 和之 先生
かねこ矯正歯科(高知県)

既製機能的矯正装置による
予防矯正歯科治療の実際

歯列不正・不正咬合を主訴に患者が来院した際に、当院では最初に病因について説明し原因の解消について話し合う、Ⅱ期治療が不要になることを目標に当院も患者(家族)も精一杯努力する、その際に既製の機能的矯正装置は有用なツールとなる。
今回の講演では、治療の実際とキーポイントについてお伝えする。



15:30~16:30
松井 恭子 先生
きょうこ歯科・矯正歯科(京都府)

長期安定を目指す矯正治療
～プレオルソを活用した口腔機能発育不全症への取り組み～

永久歯列の個性正常咬合の長期安定が、我々の治療目標となる。
口唇閉鎖不全、低位舌、口呼吸は幼少期より様々な不正咬合を引き起こし、矯正治療後でも後戻りの原因ともなりうる。
矯正治療における機能的マウスピース装置(プレオルソ)の有用性について考えてみた。

7/15

National holiday
MON

座長



10:00~11:00
椎名 康雅 先生
スマイルデンタルクリニック 院長



11:00~12:00
横井 由紀子 先生
松本歯科大学 准教授



13:00~14:00
大内 仁守 先生
おおうち矯正歯科・小児歯科クリニック



14:45~15:45
松井 恭子 先生
きょうこ歯科・矯正歯科



10:00~10:30
根津 崇 先生
根津矯正歯科クリニック（神奈川県）



10:30~11:00
仲谷 龍太郎 先生
根津矯正歯科クリニック（神奈川県）

当院における機能的マウスピースの臨床応用について

機能的マウスピースの基本は、Frankelの機能的整形治療にあり、機能不全に対する訓練を行い、不正咬合の形態と機能の調和を目的とする。今回はRickettsとGuginoが提唱するUnlockingの概念に基づくU Conceptの使用について紹介したい。



11:00~12:00
中村 好一 先生
みらい歯科・こども矯正歯科（佐賀県）

当院におけるマウスピース型矯正装置と食育の取り組み

これまで、さまざまなマウスピース矯正装置を使用してきた。リンガルアーチ、急速拡大などの装置、筋機能訓練（MFT）も続けている。どの装置・アプローチが適切か、その都度迷い悩みながら模索してきたのが本音である。特にMFTは、私が運営する保育所でも日課として取り入れ、食育を管理栄養士とともに実践している。私の医院と保育所での、取り組みや各種矯正器具の選択と使用法などを発表させていただく。



13:00~14:00
文野 弘信 先生
文野矯正歯科（東京都）

不正咬合と不正機能における EFトレーナーの臨床応用

Dr. Daniel Rolletによって開発された既製トレーナー・EF Lineは「Education」と「Function」に由来し、機能的問題の改善を主目的とする。症例によっては早期治療として乳歯列期からの治療介入が重要であり、成人矯正においても口腔機能問題への改善訓練と教育は重要である。本講演では診断、治療目標・計画を元に、EFトレーナーを応用した治療症例における効果や特徴をお話しする。



14:45~15:45
宮坂 乙美 先生
中村歯科キッズデンタルパーク（大阪府）

機能的マウスピース矯正治療において歯科衛生士にできること

機能的マウスピース矯正の説明にはじまり、口腔機能診査や契約、そして治療が始まったら長期に渡り子どもや養育者のモチベーションを保ち続ける。全て歯科衛生士が得意とする分野にすれば歯科医師の先生方は歯科医師免許がなければできない診断や経過観察をするだけ。歯科衛生士が主導するプレ矯正のお話をさせていただく。

開催日程

2days

現地参加

2024. 7.14 日 10:00~16:30

7.15 月・祝 10:00~16:00

現地開催は終了いたしました

◎申込締切：2024年7月5日（金）
◎7月14日（日）は17：30より同会場にて懇親会を予定しております。

オンデマンド配信（録画配信）

2024.7.29 月 ~8.31 土

◎申込締切：2024年8月31日（土）

会場

オービック御堂筋ビル　〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町4丁目2-3

定員

現地参加 180 名　現地参加特典　サーティフィケイトを発行いたします。

懇親会 100 名　◎懇親会の参加は現地参加の方のみとなっております。

現地開催は終了いたしました

◎参加費用はお一人10,000円（税込）です。

受講料

現地参加

振り返り配信付き

歯科医師 33,000 円（税込）※昼食付き

歯科医師以外 18,000 円（税込）※昼食付き

現地開催は終了いたしました

オンデマンド配信（録画配信）

1アカウント 30,000 円（税込）

◎院内のスタッフの皆さまでご覧いただけます。
◎録画・録音・撮影、および資料の二次利用、詳細内容のSNSへの投稿は固くお断りいたします。

お申し込みはこちら

以下のURLまたはQRコードより、専用お申し込みフォームへアクセスし必要事項をご入力の上、お申し込みください。

https://fmosc.jp/guidance

主催・お問い合わせ先

機能的マウスピース矯正研究会

〒112-0012　東京都文京区大塚5丁目3番13号 学会支援機構内
Tel：03-5981-6011　Fax：03-5981-6012　Mail：info@fmosc.jp

https://fmosc.jp